

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アプリ児童デイサービス桑名野田		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 15日		～ 2025年 1月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数) 23
○従業者評価実施期間	2025年 1月 10日		～ 2025年 1月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ご家族様へ児童の様子や変化などコミュニケーションが取れている。	連絡ノートでもやり取りはしていますが、伝えきれていないことも多い為送迎時やお電話でお話をしている。	ご家族様からも気軽に相談等が出来るようお知らせをし、周知していく。
2	児童の気持ちに寄り添った支援を心がけている。	児童一人一人に対しての支援方法を共有し統一するようにしている。	職員全員が実践できているわけではないため、職員間で話し合いより良い支援を行えるようにしていきます。
3	児童に合わせて活動プログラムを作成している。	その日によって年齢層も違いますが、楽しめるようプランを考えています。	年齢などに差があり難しいこともある為、全員がどうしたら楽しめるかを日々考え職員同士で話し合っています。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流がほとんどない。	感染症などを考えて参加しないことがあります。	地域のお祭りや参加できるイベントには積極的に参加していけるようにしていきます。
2	職員同士のコミュニケーションが少ない。	毎日の朝礼や職員会議等で話し合っていますが、他の職員に対して思ったことをその時に言えない職員が多い。	支援の改善に必要なことでも言えないことが多い為、職員それぞれが同じ立場であるということを認識し、より良い支援が行えるようコミュニケーションを取りやすい環境づくりをお行っていきます。
3	PDCAサイクルが機能していないことが多い。	PDCAサイクルを意識して支援を行うという習慣がない。	PDCAサイクルを職員全員で意識し、行いえるよう研修等を行っていきます。